

愛知県感染症情報

AICHI Infectious Diseases Weekly Report

2009年10週(3月1週3/2~3/8)
2009年2月報

愛知県感染症情報センター(愛知県衛生研究所内)

<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/kansen.html>

E-mail: eiseiken@pref.aichi.lg.jp

連絡先: 052-910-5619(企画情報部)

今週の内容

トピックス

インフルエンザ(警報発令中)
集団かぜの発生について(第36~37報)
水痘
定点医療機関コメント
感染性胃腸炎、インフルエンザ、溶連菌感染症等

全数把握感染症発生状況()内は件数。
結核(12)、細菌性赤痢(2)、アメーバ赤痢(1)、急性脳炎(1)、後天性免疫不全症候群(3)、梅毒(1)、破傷風(1)、麻しん(2)
2009年2月報
定点把握感染症報告数(保健所別、年齢別)
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎;江南保健所警報レベル
感染性胃腸炎;津島保健所警報レベル

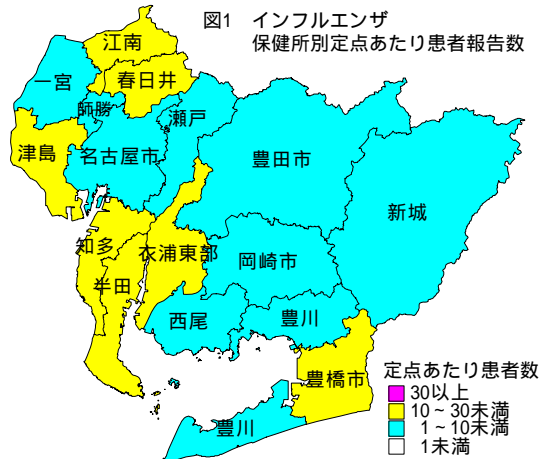
「グラフ総覧」は <http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/graph.pdf> をご覧ください。

トピックス

インフルエンザ(警報発令中)
愛知県全体の定点あたり報告数は9.76人、前週比0.9倍(2,151人 1,904人)です。

【参考ページ】

- 1) “インフルエンザ警報”を発令します!!
(健康対策課・1月22日発表)
<http://www.pref.aichi.jp/0000021925.html>
- 2) 2008/09 シーズンインフルエンザ発生状況(保健所別・週別)
http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/infllu_map.html
- 3) 2008/09 シーズンインフルエンザウイルス分離状況
http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/67f/infbunri08_09.html



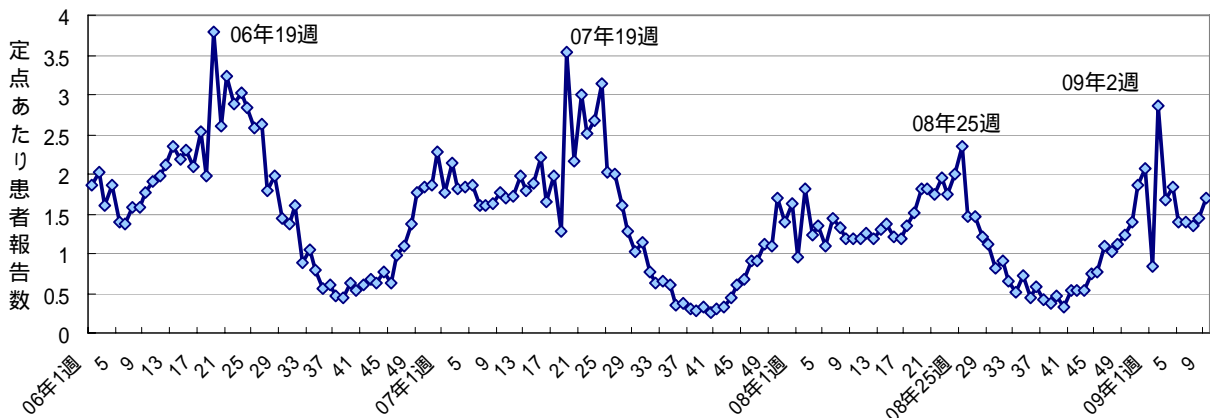
集団かぜの発生について(健康対策課発表)

| | 発表 | 集団発生施設の管轄保健所 | URL |
|------|-------|--------------|---|
| 第36報 | 3月10日 | 豊川、師勝 | http://www.pref.aichi.jp/0000023300.html |
| 第37報 | 3月11日 | 豊川 | http://www.pref.aichi.jp/0000023345.html |

水痘

10週の定点あたり患者報告数は1.59人、前週比0.9倍(308人 290人)です。保健所別では、注意報レベル(定点あたり4.0人以上)が津島、半田及び岡崎市です。

図2 水痘(2006年1週~2009年10週)



定点医療機関コメント（名古屋市除く）

尾張西部地区

アデノウイルス感染症7名(発熱、咽頭所見のみのことが多いです)

【一宮市 あさのこどもクリニック】

ロタウイルス 男12人、女5人

【一宮市 ささい小児科】

マイコプラズマ感染症 1名

便ロタ 4名

【一宮市 城後小児科】

インフルエンザはA型6名、B型2名全て軽症です。

【一宮市 平谷小児科】

インフルエンザ22名(A型17名、B型5名)

【一宮市 一宮市立市民病院】

全てA型で流行は終りつつあります。

感染性胃腸炎がやや増加傾向にあります。

【一宮市 かすがい内科】

A群溶連菌今週16名です。培養検査での結果です。

【犬山市 武内医院】

感染性胃腸炎、溶連菌感染症が目立ちます。

インフルエンザ、少なくなりましたが、まだ認められています。14名(A型11名、B型3名)。

【江南市 みやぐちこどもクリニック】

ロタウイルス胃腸炎散発。

インフルエンザA型59例、B型6例。(うち36例はワクチン接種済)

【岩倉市 なかよしこどもクリニック】

B型インフルエンザ1例、A型インフルエンザ2例。

【扶桑町 いずみ内科】

14歳女 マイコプラズマ感染症

6歳男 病原大腸菌(O6)

3歳男 病原大腸菌(O1)

インフルエンザは減少してきました。(10名)内B型1名。

【春日町 丹羽医院】

インフルエンザA型 6名

【北名古屋市 田中クリニック】

インフルエンザA型9名。

【津島市 医療法人参育会加藤医院】

B型インフルエンザ 9歳男1、7歳女1

【七宝町 医療法人村上医院】

尾張東部地区

ロタウイルス感染を含めた感染性胃腸炎、流行性耳下腺炎が多くみられます。

インフルエンザはA型10名、B型4名。

【瀬戸市 津田こどもクリニック】

インフルエンザ減少傾向(A型のみです)。

溶連菌、アデノウイルス感染症が少し目立ちました。

その他、水痘、流行性耳下腺炎。

【尾張旭市 医療法人誠和会佐伯小児科医院】

7歳男、12歳男、18歳男、34歳男、45歳女 A型インフルエンザ5名。

30歳男 病原大腸菌(O1)感染性腸炎。

【豊明市 豊明団地診療所】

インフルエンザは少なくなっていますが、B型が出てきています。

水痘があります。

【春日井市 春日井市民病院】

インフルエンザ減少。

感染性胃腸炎続発中。

【春日井市 朝宮こどもクリニック】

相変わらず胃腸炎が多く、ロタも散見されます。

また、一時減少していたインフルエンザが微増しており、B型もみられます。

【春日井市 かがわこどもクリニック】

ロタウイルス胃腸炎が目立ちます。

インフルエンザはB型2例、A型11例です。

【小牧市 志水こどもクリニック】

インフルエンザA型 男2名、女2名。

インフルエンザB型 4歳女1名。

【小牧市 医療法人心正会鈴木小児科】

インフルエンザのピークは越え減少中。

ロタ腸炎が多い。

【小牧市 小牧市民病院】

インフルエンザA5名、B5名

9歳女 百日咳1280倍

【半田市 医療法人林医院】

インフルエンザA型6名、B型10名

【半田市 医療法人敬おっかわこどもクリニック】

インフルエンザA型1名、B型3名、ピークは過ぎた様です。

【南知多町 医療法人大岩医院】

インフルエンザA型8件、B型13件

【半田市 半田市立半田病院】

13歳カンピロバクター腸炎

【美浜町 厚生連知多厚生病院】

ロタウイルス(+)1歳2か月男 1名

インフルエンザB型 6歳女 2名

インフルエンザB型 7歳女 2名

【東海市 東海市民病院】

インフルエンザ A型2名、B型42名

感染性胃腸炎 少し目立ちました。

ロタウイルス陽性 2名(ともに1歳)

便中アデノウイルス陽性 1名

RSウイルス肺炎入院(4か月男)

【東海市 もしもしこどもクリニック】

インフルエンザB型 6歳男 1名

インフルエンザB型 14歳男 1名

その他はA型でした。

【東海市 こいで内科医院】

インフルエンザB型5名、あとはすべてA型です。

ロタウイルス腸炎3名

胃腸炎が増えてきました。

【大府市 まえはらこどもクリニック】

西三河地区

インフルエンザA型 4名
インフルエンザB型 1名
StrepA (+) 5名
ロタウイルス腸炎 3名
E. coli (O15) 10歳女
E. coli (O74) 6歳女
【豊田市 星ヶ丘たなかこどもクリニック】
インフルエンザA型 4名
インフルエンザB型 1名
【豊田市 田中小児科医院】
インフルエンザA型 13名
インフルエンザB型 5名
【豊田市 すくすくこどもクリニック】
インフルエンザA型 13名
【豊田市 足助病院】
インフルエンザ 14名中、B型2名
ロタウイルス7名と急増
【岡崎市 医療法人深田小児科】
病原大腸菌O1 (+) 7歳男
インフルエンザは2例B型、7例A型
ロタウイルス散発程度
【岡崎市 花田こどもクリニック】
1歳男 アデノウイルス腸炎
インフルエンザ感染症減少しています。
B型47%、ワクチン接種率68%
【岡崎市 竜美ヶ丘小児科】
インフルエンザB型 3名
8歳女 カンピロバクター
【岡崎市 にいのみ小児科】
7歳男 サルモネラO8
10歳男 病原大腸菌O1
インフルエンザA型 19名
【岡崎市 医療法人川島小児科水野医院】

全てインフルエンザA型
【岡崎市 医療法人志貴こどもクリニック】
インフルエンザA型4名
予防接種済2名、予防接種未2名
【岡崎市 栗屋医院】
インフルエンザA型 1名
【岡崎市 医療法人永坂内科医院】
ロタウイルス、胃腸炎、溶連菌感染症が目立ちます。
インフルエンザ少数ですが まだいます。
【碧南市 永井小児クリニック】
インフルエンザはB型3名、あとはA型。
ロタ腸炎 1歳、2歳。
【刈谷市 田和小児科医院】
インフルエンザの新しい患者さんとあいません。
【安城市 医療法人鳥居医院】
インフルエンザA 10名
インフルエンザB 5名
アデノウイルス 2名
【知立市 宮谷クリニック】
流行性耳下腺炎が少し流行しています。
【三好町 三好町民病院】
アデノウイルス感染症 2歳男 5歳女
カンピロバクター 14歳女
【幸田町 とみた小児科】
インフルエンザA 1名
【西尾市 やすい小児科】
インフルエンザは全てA型(10人)。
【西尾市 山岸クリニック】

東三河地区

ロタウイルス性腸炎 5名
【豊橋市 マミーローズクリニック】
幼稚園でアデノウイルス扁桃炎が流行しています。
インフルエンザBが増えてきました。インフルエンザA型16名 B型40名。
【豊橋市 医療法人こどもの国大谷小児科】
6歳男 マイコプラズマ肺炎
インフルエンザは先週比31%減少(先々週と同数) B型が87%です。
【豊橋市 医療法人野村小児科】

インフルエンザA型 3名
【豊橋市 おだかの医院】
インフルエンザはA型35名、B型51名の計86名でした(9か月から70歳、10~14歳が35名)。
【豊橋市 医療法人羽柴クリニック】
インフルエンザ 陽性9(うちBは3件)
【豊川市 豊川市民病院】
E. coli (O25)6歳男
【豊川市 ささき小児科】
1歳男 血便CD抗原+
【蒲郡市 蒲郡市民病院】

全数把握感染症発生状況（愛知県全体・保健所受理週別）2009年3月11日現在

～ 三類感染症

<関連リンク> 届出基準 <http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/todokedeki jun080512.pdf>

結核（二類感染症）

| 報告保健所 | 2009年10週報告数 | | | 2009年累計(1～10週) | | |
|---------------|-------------|------------------|-----------------|----------------|------------------|-----------------|
| | 総数 | 喀痰塗抹検査 陽性者数再掲 | 無症状病原体 保有者再掲 | 総数 | 喀痰塗抹検査 陽性者数再掲 | 無症状病原体 保有者再掲 |
| 名古屋市(16保健所合計) | 4 | 1 | | 130 | 31 | 20 |
| 豊田市 | 4 | 1 | 1 | 19 | 6 | 3 |
| 豊橋市 | 1 | | | 9 | 1 | |
| 岡崎市 | 1 | | | 8 | 2 | 1 |
| 一宮 | 1 | 1 | | 26 | 9 | 5 |
| 瀬戸 | | | | 17 | 6 | 2 |
| 半田 | | | | | | |
| 春日井 | | | | 14 | 6 | 3 |
| 豊川 | | | | 11 | 4 | 3 |
| 津島 | | | | 8 | 1 | 2 |
| 西尾 | | | | 6 | 3 | |
| 江南 | 1 | | | 20 | 5 | 5 |
| 新城 | | | | 4 | 1 | |
| 知多 | | | | 8 | 1 | 3 |
| 師勝 | | | | 9 | 4 | |
| 衣浦東部 | | | | 20 | 9 | 4 |
| 合計 | 12 | 3 | 1 | 309 | 89 | 51 |

細菌性赤痢（三類感染症）

| 番号 | 報告保健所 | 年齢 | 性別 | 発病月日 | 初診月日 | 診定月日 | 推定感染地域 |
|----|-------|-----|----|------|------|------|--------|
| 1 | 名古屋市 | 24歳 | 男 | 2/26 | 2/27 | 3/4 | タイ |
| 2 | 瀬戸 | 44歳 | 男 | 2/28 | 3/1 | 3/3 | インド |

四類・五類感染症（全数把握）（推定感染経路、推定感染地域は確定も含む）

アメーバ赤痢（五類感染症）

| 番号 | 報告保健所 | 年齢 | 性別 | 病型 | 推定感染経路 | 推定感染地域 |
|----|-------|-----|----|----------|--------|--------|
| 1 | 名古屋市 | 36歳 | 男 | 腸管外アメーバ症 | 不明 | 国内 |

急性脳炎（五類感染症）

| 番号 | 報告保健所 | 年齢 | 性別 | 病原体 | 推定感染地域 |
|----|-------|----|----|---------------|--------|
| 1 | 名古屋市 | 1歳 | 女 | インフルエンザA型ウイルス | 国内 |

後天性免疫不全症候群（五類感染症）

| 番号 | 報告保健所 | 年齢 | 性別 | 病型 | 推定感染経路 | 推定感染地域 |
|----|-------|-----|----|----------|--------|--------|
| 1 | 名古屋市 | 50歳 | 男 | 無症候性キャリア | 性的接触 | 国内 |
| 2 | 名古屋市 | 26歳 | 男 | 無症候性キャリア | 性的接触 | 国内 |
| 3 | 瀬戸 | 55歳 | 男 | 無症候性キャリア | 性的接触 | タイ |

梅毒（五類感染症）

| 番号 | 報告保健所 | 年齢 | 性別 | 病型 | 推定感染経路 | 推定感染地域 |
|----|-------|-----|----|------|--------|--------|
| 1 | 豊橋市 | 40歳 | 男 | 早期顕症 | 性的接触 | 国内 |

破傷風（五類感染症）

| 番号 | 報告保健所 | 年齢 | 性別 | 推定感染経路 |
|----|-------|-----|----|--------|
| 1 | 豊橋市 | 73歳 | 女 | 国内 |

麻しん（五類感染症）

| 番号 | 報告保健所 | 年齢 | 性別 | 予防接種歴 | 推定感染経路 |
|----|-------|-------|----|-------|--------|
| 1 | 豊橋市 | 0歳6か月 | 女 | 無 | 国内 |
| 2 | 江南 | 9歳 | 男 | 有 | 国内 |

2009年2月報 (2009年3月6日現在)

2月の一～五類感染症(全数把握対象)発生状況 [診断日に基づく集計。()は無症状病原体保有者再掲。]

| 2008～2009年に報告のあった 疾病名および病型 ()内は全数把握対象疾病数 | | 2009年2月 | | | 2009年 累計 <愛知県全体> | 2008年 総計 <愛知県全体> |
|---|----------------|-----------------|--------|----------|------------------------|------------------------|
| | | 愛知県 (名古屋市除く) | 名古屋市 | 愛知県全体 | | |
| 一類 (7) | 発生報告なし | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 二類 (5) | 結核 | 66 (15) | 53 (9) | 119 (24) | 276 (44) | 2,044 (329) |
| 三類 (5) | コレラ | 0 (0) | 0 (0) | 0 (0) | 0 (0) | 1 (0) |
| | 細菌性赤痢 | 0 (0) | 0 (0) | 0 (0) | 0 (0) | 14 (0) |
| | 腸管出血性大腸菌感染症 | 5 (4) | 1 (0) | 6 (4) # | 6 (4) | 166 (32) |
| | 腸チフス | 0 (0) | 0 (0) | 0 (0) | 0 (0) | 4 (1) |
| | パラチフス | 0 (0) | 0 (0) | 0 (0) | 0 (0) | 2 (0) |
| 四類 (41) | E型肝炎 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| | A型肝炎 | 0 | 0 | 0 | 0 | 4 |
| | エキノкокクス症 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| | オウム病 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 |
| | Q熱 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| | つつが虫病 | 0 | 0 | 0 | 0 | 6 |
| | デング熱 | 0 | 0 | 0 | 0 | 12 |
| | 日本脳炎 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| | ブルセラ症 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 |
| | マラリア | 0 | 0 | 0 | 0 | 6 |
| | レジオネラ症 | 2 | 0 | 2 | 6 | 57 |
| 五類 (14) | アメーバ赤痢 | 1 | 3 | 4 | 11 | 58 |
| | ウイルス性肝炎 | 0 | 0 | 0 | 1 | 15 |
| | 内訳 B型 | 0 | 0 | 0 | 1 | 15 |
| | 急性脳炎 | 1 | 1 | 2 | 2 | 10 |
| | クロイツフェルト・ヤコブ病 | 1 | 0 | 1 | 1 | 8 |
| | 劇症型溶血性レンサ球菌感染症 | 2 | 0 | 2 | 2 | 10 |
| | 後天性免疫不全症候群 | 2 | 8 | 10 | 23 | 109 |
| | 内訳 無症候性キャリア | 2 | 4 | 6 | 14 | 55 |
| | 内訳 AIDS | 0 | 3 | 3 | 7 | 47 |
| | 内訳 その他 | 0 | 1 | 1 | 2 | 7 |
| | ジアルジア症 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| | 梅毒 | 1 | 0 | 1 | 10 | 68 |
| | 内訳 無症候 | 0 | 0 | 0 | 2 | 26 |
| | 内訳 早期顕症 | 1 | 0 | 1 | 8 | 39 |
| | 内訳 晩期顕症 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 |
| | 内訳 先天梅毒 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| | 破傷風 | 0 | 0 | 0 | 0 | 12 |
| バンコマイシン耐性腸球菌感染症 | 0 | 0 | 0 | 1 | 6 | |
| 風しん | 2 | 0 | 2 | 2 | 3 | |
| 麻疹 | 1 | 0 | 1 | 4 | 198 | |
| 総 計 | | 84 | 66 | 150 | 346 | 2,820 |

#; O119; 1件、O157; 5件

五類感染症(月報定点把握対象)発生状況

| | 疾病名 | 2009年2月 | | | 2009年 累計 | 2008年 総計 |
|----------------------------|-------------------|-----------------|------|-----------|-------------|-------------|
| | | 愛知県 <名古屋市除く> | 名古屋市 | 愛知県 全体 | 愛知県 全体 | 愛知県 全体 |
| 性 感 染 症 定 点 | 性器クラミジア | 83 | 59 | 142 | 278 | 1,890 |
| | 性器ヘルペスウイルス感染症 | 35 | 27 | 62 | 104 | 693 |
| | 尖圭コンジローマ | 25 | 9 | 34 | 67 | 502 |
| | 淋菌感染症 | 20 | 26 | 46 | 111 | 789 |
| 基 幹 定 点 | メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症 | 70 | 10 | 80 | 182 | 1,203 |
| | ペニシリン耐性肺炎球菌感染症 | 7 | 1 | 8 | 17 | 106 |
| | 薬剤耐性緑膿菌感染症 | 0 | 0 | 0 | 1 | 5 |

感染症の類型及び定義(感染症法)

| 類型 | 定義 |
|------------------------|---|
| 一類感染症 (7疾病) | 感染力、罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点からみた危険性が極めて高い感染症。患者、疑似症患者及び無症状病原体保有者について入院等の措置を講ずることが必要。 |
| 二類感染症 (5疾病) | 感染力、罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点からみた危険性が高い感染症。患者及び一部の疑似症患者について入院等の措置を講ずることが必要。鳥インフルエンザ(H5N1)が平成20年5月12日の法改正により従前の四類感染症鳥インフルエンザから除かれ、二類感染症に追加された。 |
| 三類感染症 (5疾病) | 感染力及び罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点からみた危険性は高くないが、特定の職業への就業によって感染症の集団発生を起こしうる感染症。患者及び無症状病原体保有者について就業制限等の措置を講ずることが必要。 |
| 四類感染症 (41疾病) | 動物、飲食物等の物件を介して人に感染し、国民の健康に影響を与えるおそれがある感染症(人から人への伝染はない。媒介動物の輸入規制、消毒、物件の廃棄等の物的措置が必要。) |
| 五類感染症 (41疾病) | 国が感染症の発生動向の調査を行い、その結果等に基づいて必要な情報を国民一般や医療関係者に情報提供・公開していくことによって、発生・まん延を防止すべき感染症。 |
| 新型インフルエンザ等感染症 (2疾病) | インフルエンザのうち当該感染症に対する免疫を獲得していないことから、生命及び健康に重大な影響を与えるおそれのあるもの。新型インフルエンザ(新たに人から人に伝染する能力を獲得したウイルスによるもの)及び再興型インフルエンザ(かつて世界規模で流行したウイルスによるもの)が平成20年5月12日に指定された。 |
| 指定感染症 | 既知の感染症(一～三類及び新型インフルエンザ等感染症を除く)のうち、一～三類感染症と同程度の危険性を有し、それらに準じた措置を実施しなければ、国民の生命及び健康に重大な影響を与えるおそれがあるもの。一年間に限定した指定。 |
| 新感染症 | 人から人に伝染すると認められる疾病であって、既に知られている感染性の疾病とその病状又は治療の結果が明らかに異なるもので、当該疾病にかかった場合の病状の程度が重篤であり、かつ、当該疾病のまん延により国民の生命及び健康に重大な影響を与えるおそれがあると認められるもの。 |

愛知県感染症情報

2009年10週(2009年3月1日～2009年3月8日)

愛知県衛生研究所

| 年齢階層 (名古屋市を除く) | RSウイルス感染症 | インフルエンザ (鳥インフルエンザ及び エンザ等感染症を除く。) | 咽頭結膜熱 | A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 | 感染性胃腸炎 | 水痘 | 手足口病 | 伝染性紅斑 | 突発性発しん | 百日咳 | ヘルパンギーナ | 流行性耳下腺炎 | 急性出血性結膜炎 | 流行性角結膜炎 | 細菌性髄膜炎 | 無菌性髄膜炎 | マイコプラズマ肺炎 | クラミジア肺炎 (オウム病を除く。) |
|-------------------|-----------|--|-------|---------------|--------|-----|------|-------|--------|-----|---------|---------|----------|---------|--------|--------|-----------|-----------------------|
| 計 | 9 | 1,583 | 32 | 245 | 1,270 | 241 | 15 | 8 | 107 | 3 | 14 | 109 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 0 |
| ～6ヶ月 | 5 | 9 | | | 13 | 7 | | | 4 | | | | | | | | | |
| ～12ヶ月 | 3 | 18 | 3 | | 65 | 14 | 2 | | 54 | | 3 | | | | | | | |
| 0歳 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1歳 | 1 | 56 | 6 | 8 | 220 | 22 | 1 | 2 | 44 | | 4 | 5 | | | | | 1 | |
| 2歳 | | 64 | 1 | 11 | 152 | 49 | 3 | 1 | 3 | 1 | 5 | 11 | | | | | | |
| 3歳 | | 88 | 2 | 18 | 131 | 47 | 2 | | 2 | | | 9 | | | | | | |
| 4歳 | | 147 | 6 | 35 | 116 | 38 | 2 | 2 | | | 1 | 23 | | | | | | |
| 5歳 | | 198 | 5 | 39 | 87 | 25 | 3 | 1 | | | | 20 | | | | | | |
| 6歳 | | 167 | 6 | 44 | 67 | 25 | 1 | 1 | | | 1 | 17 | | | | | | |
| 7歳 | | 120 | 2 | 20 | 59 | 2 | | | | | | 8 | | | | | | |
| 8歳 | | 102 | 1 | 22 | 67 | 5 | 1 | | | | | 4 | | | | | | |
| 9歳 | | 92 | | 17 | 45 | 3 | | | | 1 | | 6 | | | | | | |
| 5歳～9歳 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 10歳～14歳 | | 261 | | 22 | 110 | 3 | | 1 | | | | 4 | | | | | | |
| 15歳～19歳 | | 40 | | | 14 | | | | | | | 1 | | | | | | |
| 20歳～ | | | | 9 | 124 | 1 | | | | 1 | | 1 | | | | | | |
| 20歳～29歳 | | 53 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 30歳～39歳 | | 89 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 40歳～49歳 | | 40 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 50歳～59歳 | | 15 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 60歳～69歳 | | 14 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 70歳～ | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 70歳～79歳 | | 6 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 80歳以上 | | 4 | | | | | | | | | | | | | | | | |

*鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く